

和 気 品
合 魄 位

高島市立マキノ中学校

学校だより



文責：校長 清水

思いやりの心や粘り強さを大切にし、自ら考え、判断し、行動する生徒

滋賀県国語教育研究発表大会を通して

文科省教科調査官を招いて、県の関係者とともに、表記の大会を10月25日に本校で実施しました。そこでは、マキノ中学校区の取組を紹介したり一部のクラスの授業を公開したりしました。

来校された先生方から「廊下がピッカピカで美しい。生徒さんがいつも学校をきれいにされているんですね。」「準備していたとき、『何かすることがありませんか』と3年生の生徒が声をかけてくれて感心しました。」「誠実に物事に取り組む生徒さんですね。」「一生懸命、粘り強く課題に取り組み、目をキラキラさせながら自分たちの意見を交わし合いながら、教え合う姿が素晴らしい。」等の感想を述べられていました。

このよ
うな姿
は、短期
間ではで
きませ
ん。マキ
ノ中学生



が普段から助け合いながら協力して進めることや、誠実に物事に取り組んでいる証であると思います。また、その背景にはご家庭方をはじめ地域の方の支えや、小中学校の地道な連携があるからだと考えます。

今後も、このよき伝統を生徒たちが引き継ぎ発展してほしいと望んでいます。

下の文章は、古典に親しむ態度を育むことと、読んで根拠を基に自分の考えを表現するという力を付けるために、国語科で学習した生徒の文章の一部です。第1学年は「発見した竹取物語の魅力を友達に伝えよう」、第2学年は「生きるヒントを与えるメッセンジャー～徒然草から読み解く～」という学習課題で、生徒たちは教え合いながら粘り強く取り組みました。

【第1学年 教材「竹取物語」】

竹取物語の魅力は、非現実的なことが描かれているところである。例えば、光っている竹から子どもが出てきて、3カ月で1人前の娘になるところや月の都から来たということはありません。このように「非現実的な物語」のため、読者はいろいろなことが想像でき、興味をもつことができる。また、同じ作品を、子どものときに読んだときの想像と大人になってから読んだときの想像は異なり、いろいろな考え方ができる。そのため、さまざまな年代の人にも読み継がれていると思う。

現代においてもアニメやドラマにも非現実的な要素が描かれている。ポケットから秘密道具を出すドラえもんもそうである。

これらのことから、今も昔も、人は非現実的な要素に憧れをもつと考える。

【第2学年 教材「徒然草」】

「ある人、弓射ることを習ふに」(第九十二段)に、「初めの矢になほざりの心あり」と「この一矢に定むべしと思へ」という言葉がある。このことから、「あとのものに頼るのではなく、いつも1回で決めよ」ということを教えられた。

この教訓と似た体験がある。サッカーのPK戦で、自分の番が来たとき、「次の人がいるから大丈夫」と思いながらボールを蹴ったら外してしまったことがあった。このような経験から、後の者には頼らず、何事も1回で決めるという覚悟が大切だと思った。

しかし、1回で決めるというプレッシャーに押しつぶされる場合もある。そんなときは、少し後のものに頼るという心構えも大事だと思った。

だから、臨機応変さが必要なのだと考える。

第3学年～進路説明会より～

10月21日、県内公立高校3校と県内私立高校1校の担当の先生に来校していただき、第2回進路説明会を行いました。各校の特色を聞いたあと、本校の担当者から、入学事務手続きや日程等を説明しました。その後、説明会の振り返りをしました。学年全体で教え合い、課題に取り組み、力を付けてほしいと願っています。

【第3学年～振り返りシートより～】

今回の進路授業を受けて、自分のことをより一層気にすることと見通しをもつことが大事になるのだと思った。

自分は見通しをもつことが苦手なので、周りの力も借りながら、受験勉強を計画的に進められるようにしていきたい。また、私立高校についても、ちゃんと自分で調べるようにしていきたい。第1志望校に合格できるように、これからはさらに勉強に励みたい。

実りのある小中の交流へ

10月12日に小学校の運動会がありました。自主的に参加した生徒がいて、小学校の先生が大変よろこばれ、次のようなコメントが中学校に届きました。

【小学校の先生から】

応援合戦の審査の場面では、中学生に各学年一人ずつにコメントをお願いしたのですが、マイクを持っての確に話してくれました。

途中、水分補給のために1本ずつ飲み物を配ったのですが、「1年生から選んで」と促す上学年の姿には感心させられました。

閉会式のあとも「ぼくらがすることはありませんか」と言ってくれて、杭やロープの後始末や看板の撤去など、献身的に動いてくれました。久しぶりに出会い、成長した姿を見せてくれ喜んでいました。また、たいへん助かり感謝いたします。



「小中の交流」
～中1 小学生マラソン大会支援より～

秋季大会の結果

新チームで迎えた秋季大会。それぞれ3年生のよいところを引き継ぎ、2年生中心によく頑張っています。ここでは、本大会の結果、県強化練習会に出場できるところを紹介します。

○サッカー部：高島・長浜ブロック準優勝

○テニス部：中川・三田村組

高島ブロック個人戦3位

11月・12月の主な学校行事

【11月】

- 1日：3年がん教育 5、6校時学校開放
- 6日：マキ中祭(午後)
- 7日：ブロック駅伝
- 9日：1年地域貢献活動(1年のみ11日振替休日)
- 14日：1年小学生への読み聞かせ
- 22日：定期テスト PTA実行委員会
- 25日：生徒会の日
- 26日：2年郷土料理実習

【12月】

- 5日：小学6年生体験入学
- 11日：性教育 3、4校時学校開放
- 17日：2年三者懇談会開始
- 18日～20日：三者懇談会(全学年)
- 23日：2学期終業式